



ストレス性の肥満による疾患 ～膝痛・胃腸障害・鬱っぽさ～ が改善したケース

佐藤文子（さとうあやこ）

日本ホメオパシーセンター札幌円山公園

JPHMA認定ホメオパス№0636

同認定アニマルホメオパス№A0088

Ayako Sato & JPHMA



Client クライアント

59歳 女性 県議会議員

年中、朝から夜までスケジュールがびっしり。
心身ともに毎日忙しい。ストレスも多い。
仕事柄あらゆる場所に出かけ、訪問・会合・会
食が絶えない。不規則な生活になりがち。

もともと体が頑丈でかなりタフ。そのため睡眠
不足・過労・ストレス過多でも、ずっと無理で
きていた。(それがかえって良くなかったかも?)



Symptoms

症状

ストレスと過食から体重が激増

膝と股関節の痛み

：歩くのがつらい、正座できない
しゃがめない＝和式トイレを使えない

動悸・息切れ

胃の不調：もたれ感、胸やけ、えずくこともある

鬱っぽさ：自責、落ち込み、孤独感
消えてなくなりたい気持ち

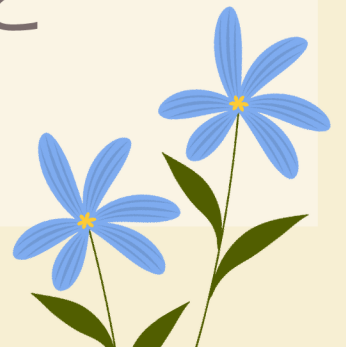


Remedy Selection レメディー選択

1回目 2022年7月

- 朝 液) Carc.+Lyc.
- 夜 MT)カクタス+Arn.
- 随時 粒) Nux-v. 30C
飲み過ぎ食べ過ぎた時、食後にとる

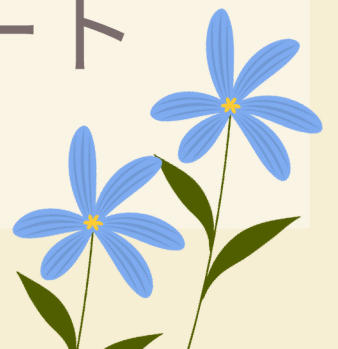
日中はレメディーをとる暇がないとのこと
なので、基本、朝と夜だけとってもらう。



Basis for Selection

選択の根拠

- Carc. 精神面、免疫強化
- Lyc. 胃腸障害、むくみ
- Arn. 肉体疲労、循環の悪さ
- Nux-v. 過食、肝臓サポート
- MT)カクタス 動悸、心臓サポート



Progress
経過

2023年3月

● 精神面が改善

- ・ 消えてなくなりたい気持ちは
すっきりなくなった
- ・ 負の感情を引きずらなくなった

Remedy Selection レメディー選択

2回目 2023年3月

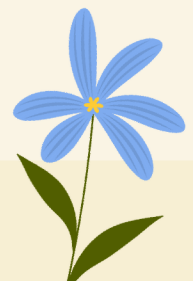
- ・ 日中 液) サポート骨 + Kali-c.
- ・ 寝る前 液) Nux-v.

精神面は改善したので、肉体面に絞って選択。
粒レメディーがとりづらいとのことなので、
すべて液体レメディーとした。
一日かけてチビチビ飲むスタイルに挑戦して
もらう。

Basis for Selection

選択の根拠

- 液) サポート骨 骨のトラブル
- Kali-c. 膝痛
- Nux-v. 過食、肝臓サポート



Progress
経過

2024年1月

● 膝・股関節の痛みが改善

- ・ 痛みで歩けないことがなくなった
 ちょっとなら走れるようになった
- ・ 和式トイレを使えるようになった



Result 結果

膝痛・股関節痛と精神面をはじめとして、全体的に改善がみられ、心身共に動きやすくなり楽になった。

相変わらず肥満ではあるので、息苦しさや心臓への負担は残るものの、クライアント本人の健康管理に対する意識が、相談会開始当初に比べてずいぶん自主的・積極的になった。今後も継続してサポートしていきたい。



Analysis

考察



本ケースの一連の症状はメンテナンスコースによるもので、生活習慣と環境を変えることが一番の解決法なのであるが、議員活動を続ける以上それは不可能だった。

メンテナンスコースを手放せないクライアントに対し、ホメオパシー的アプローチでどこまでサポートできるのかを模索するケースだったといえる。

実際、レメディー選択と併せて、日常生活の中で心がけてほしいアドバイス（よく噛んで食べる、スマホ使用時間を決める、間食の制限 etc.）をマメにおこない、その積み重ねによってクライアントが自身の心身の健康に自覚的になっていくための啓蒙に力を注いだ。その結果、メンテナンスコースに変化はないものの、症状やクライアント本人の意識が変わり改善に至ったと考える。

Thank you

ありがとうございました



Ayako Sato